

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	ホームの移転・増床に伴い、経験の浅い職員が多く、日々の散歩や買い物以前より少なくなっている。	日々の散歩や買い物等、外出する機会を増やす。	業務の流れを見直し、外出支援の時間を設ける。	12か月
2	13	経験の浅い職員が多く、知識・技術のレベルアップが必要である。	職員の知識・技術の向上。	外部研修や法人内研修に参加する他に、ユニットリーダーを中心に、日々の業務の中で、その都度指導していく。 職員から困っている事やわからない事を聴取し、月に1度の勉強会で取り上げる。	12か月
3	2 29	移転して日が浅いため、地域との関係を深めていく必要がある。	地域の皆さんに、グループホーム青空倶楽部浜田館を知ってもらおう。	近所の散歩や買い物に出かけることで、地域に馴染む。 地域の行事に参加する。 地域の方にもホームの行事に参加していただく。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。